

中小企業景況調査報告書（愛知県概略版）

（2021年1～3月期実績、2021年4月～6月期見通し）

1 県内商工会地区における産業全体景況

産業全体の景況は売上額、資金繰りが悪化
















今期の産業全体の景況は、売上額D Iが $\Delta 52.5$ 、資金繰りD Iが $\Delta 36.2$ となり、対前期比でそれぞれ2.5ポイント、4.0ポイント悪化し、採算D Iは $\Delta 44.4$ で、1.9ポイント上昇した。産業別では、製造業及び小売業の全指標の好転・上昇、サービス業の全指標の悪化が目立つ結果となった。

次期の産業全体の景況は、全指標が好転、上昇する見通しである。

産業全体の主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I $\Delta 52.5$ （対前期比 $\Delta 2.5$ 悪化） 次期予想 $\Delta 36.6$ （対前期比 15.9好転）
- ・採算D I $\Delta 44.4$ （対前期比 1.9上昇） 次期予想 $\Delta 32.6$ （対前期比 11.8上昇）
- ・資金繰りD I $\Delta 36.2$ （対前期比 $\Delta 4.0$ 悪化） 次期予想 $\Delta 24.5$ （対前期比 11.7好転）

産業全体景況天気

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
	天気	値	天気	値	天気	値
2020年4月～6月		$\Delta 77.6$ ↓		$\Delta 65.6$ ↓		$\Delta 50.9$ ↓
2020年7月～9月		$\Delta 62.2$ ↑		$\Delta 60.9$ ↑		$\Delta 37.7$ ↑
2020年10月～12月		$\Delta 50.0$ ↑		$\Delta 46.3$ ↑		$\Delta 32.2$ ↑
2021年1月～3月		$\Delta 52.5$ ↓		$\Delta 44.4$ ↑		$\Delta 36.2$ ↓
2021年4月～6月 （見通し）		$\Delta 36.6$ ↑		$\Delta 32.6$ ↑		$\Delta 24.5$ ↑

2 業種別景況

(1) 製造業

製造業は全指標とも好転、上昇
















製造業では、売上額D Iが△62.9ポイントで対前期比4.7ポイント、採算D Iは△48.5ポイントで対前期比9.1ポイント、それぞれ好転し、資金繰りD Iは△37.1ポイントで対前期比4.1ポイント上昇した。

次期は、売上額D I、採算D I、資金繰りD Iとも上昇の見通しである。

主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △62.9 (対前期比 4.7 好転) 次期予想 △54.3 (対前期比 8.6 上昇)
- ・採算D I △48.5 (対前期比 9.1 好転) 次期予想 △40.0 (対前期比 8.5 上昇)
- ・資金繰りD I △37.1 (対前期比 4.1 上昇) 次期予想 △31.4 (対前期比 5.7 上昇)

製造業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
	天気	値	天気	値	天気	値
2020年4月～6月		△82.9 ↓		△82.4 ↓		△61.8 ↓
2020年7月～9月		△65.7 ↑		△55.8 ↑		△48.6 ↑
2020年10月～12月		△67.6 ↓		△57.6 ↓		△41.2 ↑
2021年1月～3月		△62.9 ↑		△48.5 ↑		△37.1 ↑
2021年4月～6月 (見通し)		△54.3 ↑		△40.0 ↑		△31.4 ↑

(2) 建設業

建設業は売上額D Iが上昇、採算D I、資金繰りD Iが悪化





































建設業では、売上額D Iは△15.4ポイントで対前期比7.7ポイント上昇、採算D Iは△19.3ポイント、資金繰りD Iは△15.4ポイントとなり、対前期比でそれぞれ0.1ポイント、15.4ポイント悪化した。

次期は、売上額D Iは悪化、採算D I、資金繰りD Iは好転する見通しである。

主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △15.4 (対前期比 7.7 上昇) 次期予想 △16.0 (対前期比 △0.6 悪化)
- ・採算D I △19.3 (対前期比 △0.1 悪化) 次期予想 △15.4 (対前期比 3.9 好転)
- ・資金繰りD I △15.4 (対前期比 △15.4 悪化) 次期予想 △4.0 (対前期比 11.4 好転)

建設業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2020年1月～3月		△26.9 		△12.0 		△30.8 
2020年4月～6月		△42.3 		△44.0 		△19.3 
2020年7月～9月		△34.6 		△38.5 		△19.3 
2020年10月～12月		△23.1 		△19.2 		0.0 
2021年1月～3月		△15.4 		△19.3 		△15.4 
2021年4月～6月 (見通し)		△16.0 		△15.4 		△4.0 

(3) 小売業

小売業はすべての指標で、2期連続上昇































小売業では、売上額D Iが△29.8ポイントで対前期比25.5ポイント、採算D Iは△36.2ポイントで対前期比16.9ポイント、資金繰りD Iは、△31.9ポイントで対前期比6.4ポイント、それぞれ上昇した。

次期は、売上額D Iが悪化、採算D I、資金繰りD Iが上昇する見通しである。

主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △29.8 (対前期比 25.5 上昇) 次期予想 △34.0 (対前期比 △4.2 悪化)
- ・採算D I △36.2 (対前期比 16.9 上昇) 次期予想 △31.9 (対前期比 4.3 上昇)
- ・資金繰りD I △31.9 (対前期比 6.4 上昇) 次期予想 △23.4 (対前期比 8.5 上昇)

小売業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2020年4月～6月		△80.8 		△57.5 		△47.8 
2020年7月～9月		△68.8 		△68.8 		△40.5 
2020年10月～12月		△55.3 		△53.1 		△38.3 
2021年1月～3月		△29.8 		△36.2 		△31.9 
2021年4月～6月 (見通し)		△34.0 		△31.9 		△23.4 

(4) サービス業

サービス業はすべての指標で悪化





































サービス業では、売上額D Iが△76.1ポイントで対前期比△28.3ポイント、採算D Iは△57.1ポイントで対前期比△10.7ポイント、資金繰りD Iは△46.4ポイントで対前期比△10.7ポイント、それぞれ悪化した。

次期は、売上額D I、採算D I、資金繰りとも好転する見通しである。

主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △76.1 (対前期比 △28.3 悪化) 次期予想 △36.6 (対前期比 39.5 好転)
- ・採算D I △57.1 (対前期比 △10.7 悪化) 次期予想 △35.8 (対前期比 21.3 好転)
- ・資金繰りD I △46.4 (対前期比 △10.7 悪化) 次期予想 △29.0 (対前期比 17.4 好転)

サービス業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2020年1月～3月		△26.8 		△42.3 		△28.6 
2020年4月～6月		△85.9 		△70.4 		△59.2 
2020年7月～9月		△66.1 		△66.1 		△37.2 
2020年10月～12月		△47.8 		△46.4 		△35.7 
2021年1月～3月		△76.1 		△57.1 		△46.4 
2021年1月～3月 (見通し)		△36.6 		△35.8 		△29.0 

3 設備投資の状況

	今期実施		来期計画	
	実施企業割合	主な投資内容	計画企業割合	主な投資内容
製造業	8.6%	生産設備、付帯施設	8.6%	工場建物、生産設備、 車両運搬具、OA機器
建設業	7.7%	建設機械、車両運搬具	7.7%	土地、建設機械、 車両運搬具
小売業	8.5%	店舗、車両運搬具、 OA機器、その他	8.5%	店舗、販売設備、 車両運搬具、付帯施設、 OA機器
サービス業	18.3%	建物、サービス、 車両運搬具、付帯施設、 OA機器、その他	11.3%	建物、サービス、 付帯施設、OA機器、 その他

4 経営上の問題

業種	順位	問題点の内容	割合
製造業	1位	需要の停滞	63.6%
	2位	生産設備の不足・老朽化	12.1%
	3位	製品ニーズの変化	6.1%
建設業	1位	民間需要の停滞	18.2%
	2位	請負単価の低下・上昇難	13.6%
	3位	官公需要の停滞	9.1%
		材料単価の上昇	9.1%
		従業員の確保難	9.1%
その他		9.1%	
小売業	1位	需要の停滞	33.3%
	2位	消費者ニーズの変化	23.8%
	3位	大型店・中型店の進出による競争の激化	9.5%
サービス業	1位	需要の停滞	29.0%
	2位	利用ニーズの変化	19.4%
	3位	その他	17.7%

中小企業景況調査について

1 調査目的

この調査は、四半期毎に、全国商工会連合会が行う中小企業景況調査から愛知県内商工会地区における経済動向等に関する情報の分析を行い、効果的な経営支援の実施ならびに事業活動の参考とすることを目的とする。

2 調査要領

(1) 調査対象時期

2021年1月から3月までの第4四半期を対象とし、調査時点は2021年3月1日。

(2) 調査対象企業

愛知県内12商工会地区内179企業。(内訳：製造業35企業、建設業26企業、小売業47企業、サービス業71企業)。

(3) 各調査項目の数字及び記号の説明

本報告書中のD Iとは、景気動向指数と呼ばれるもので、各調査項目についての増加(上昇、好転)企業割合から減少(低下、悪化)企業割合を差し引いた数値。

この数値と記号の関係については、下記のとおり

 雨 △100.0～△60.1	 曇 △ 60.0～△20.1	 薄曇 △ 20.0～20.0	 晴れ 20.1～60.0	 快晴 60.1～100.0
---	---	---	---	--

令和3年3月26日作成

愛知県商工会連合会 広域経営支援センター

TEL : 052-562-0041